

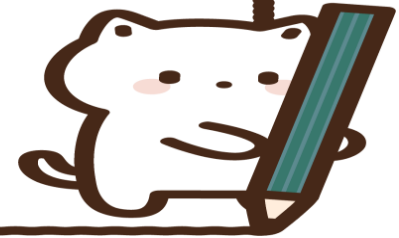
～学力向上だより～

山鹿チャレンジ

No. 1

令和2年7月3日

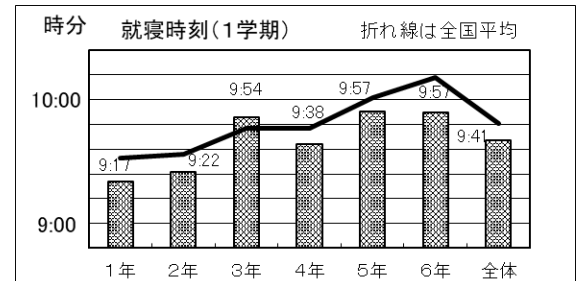
山鹿小学校学力向上推進委員会



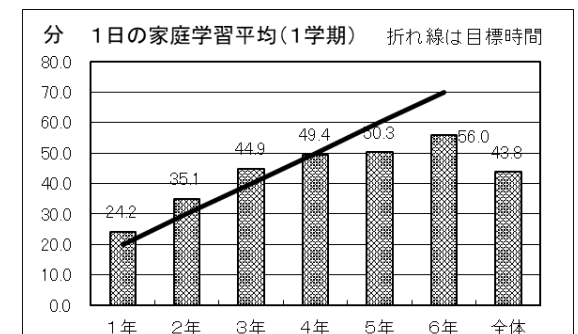
★ 家庭学習チェック週間の結果

今年度は、コロナ感染拡大防止のため、これまでに例を見ないスタートとなりました。ようやく6月から、通常の学校生活を取り戻せつつありますが、生活様式は大きく変化しました。そこで、6月中旬、「家庭学習チェック週間」を設け、子どもたちの実態把握を行いました。その結果が出ましたのでお知らせします。

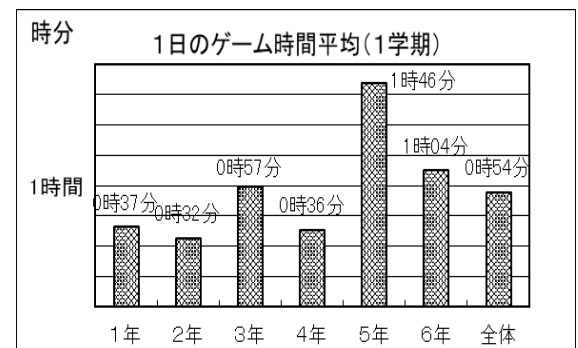
まず、子どもたちの就寝時刻ですが、2014年学研調査（小学生の日常生活に関する調査）より本校児童は早く就寝していることがわかります。睡眠時間が長いほど学力が高いということがわかっていますので、この点についてはよい傾向だと思えます。これは、あくまでも平均値ですので、各ご家庭で改善が必要な部分は改善していきましょう。「寝る子は育つ！」です。



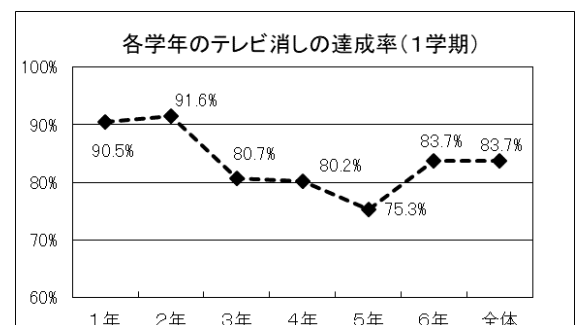
次に、家庭学習の時間ですが、右のグラフは1日の家庭学習時間の平均です。今回は、各学年の目標時間を「10分×学年+10分」で設定し調査を行いました。高学年になるにつれ、時間の伸び幅が小さくなっています。これは、習い事等で各家庭で行う学習時間が取れにくくなっていることも一つの要因です。次回からは、個別に目標時間を設定し、その時間を各家庭で達成していけるよう取り組ませていきたいと思えます。大切なことは、各家庭でどのように時間を有効に使っていくかです。家庭での過ごし方について各家庭で話し合っていたいただきたいと思います。



次のグラフは、ゲームやスマホを使って遊んでいる時間の1日の平均です。学校から帰って就寝まで5時間くらいです。その間に家庭学習の時間や食事、入浴など必ず必要な時間を考えると、1日2時間以上をゲームやスマホでの遊びに費やすことは小学生にとっては適切ではないと考えます。各家庭で1日のゲーム・スマホ等の使用について時間を決めるなど話し合っていたいただきたいと思います。せめて、この「家庭学習チェック週間」の間は我慢する力を養ってください。



最後のグラフは、学習中にテレビを消して集中しているかどうかです。全体の2割程度は「ながら学習」を行っていることとなります。これについては、家族の協力が必要です。子どもたちの学習時間には、テレビを消して学習に集中できるようご協力をお願いいたします。



★ 予習・復習を

今年度、3年生以上は、算数科において「ふりかえり」を家庭学習として必ず取り組むようにしています。「ふりかえり」とは、今日学習したことの復習及び評価、そして、次の学習の予習を行って行くことです。以前の授業は、めあてを設定するまでにいろいろな導入を工夫し時間がかかっていました。しかし、現在は、教科書にめあてが書いてあります。何を学習するのか子どもたちもわかっていますので、自分でやってみてわからないところはどこか、昨日の学習と何が違うのかを予習として行ってくるようにします。わからないところを見つけることが大切な予習です。それを学校で解決していきます。最初は戸惑いもありましたが、自ら学習する力を育てる大切な取組です。しっかり予習していくよう、ご家庭でも一声かけてあげてください。